

推薦調書（アイデア部門）

推薦都道府県

秋田県

地方公共団体名	鹿角市		
アイデア名称	体験型観光コンテンツ造成による新たな価値の創出		
連携自治体、企業、団体等	DMO（株）かづの観光物産公社）、THREE株		
デジタルを活用したアイデアの概要（デジタルを活用したアイデアの全体概要と解決する個別課題の具体的な内容）	（種類）	①	（左記が①の場合の分野） 観光
	<p>【デジタルを活用したアイデアの全体概要】</p> <p>○ 市内に残る数多くの歴史・文化遺産を観光資源として活用した「ヘリテージ・ツーリズム」を展開することで、多彩で魅力ある滞在型観光の推進を目指すもの。特に世界遺産「大湯環状列石」の価値や魅力を、デジタル技術の導入により、コンテンツの高付加価値化とコミュニケーション戦略等を展開することで、来訪需要を創出し、持続可能な観光地経営を推進するもの。</p> <p>【実施に至る経緯・動機】</p> <p>○ 令和3年度から取り組みを開始した「第7次総合計画」及び「鹿角市観光産業成長戦略」において、重要施策に位置付けている「ヘリテージ・ツーリズム」を展開するうえで、最先端技術の導入による誘客促進と的確なデータ分析で施策を展開し、「稼げる観光」「稼ぐ文化」を目指すため。</p> <p>【解決する課題の具体的な内容】</p> <p>○ 鹿角市内の年間観光入込客数（約175万人）及び宿泊者数（約23万人）は横ばい傾向が続いており、観光消費額は減少傾向にある。（1人あたりの消費額は増加傾向）また、新型コロナウイルス感染症の影響も大きく及ぼされた。</p> <p>こうしたことから、観光分野におけるデジタル化を強力に進める必要があり、先行して、大湯環状列石遺跡見学周遊用アプリを開発し、ユーザー層のターゲット分析や、行動情報のデータ化などを行い、ターゲットの明確化やセグメント化につなげ、新たな体験コンテンツ造成や着地型ツアー造成を目指す。並行して観光関連事業者の経営改善や、マーケティングの実施による観光地域づくりを推進し、ホスピタリティの向上を目指す。</p>		

<p>デジタルの活用により目指す成果（数値）</p>	<p>【アウトプット】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プログラム体験者数 R4年度 30人、R5年度 1,140人、R6年度 2,280人 ・アプロダウンロード数 R4年度 20人、R5年度 700人、R6年度 1,400人 <p>【アウトカム】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宿泊者数 R4年度 193,000人、R5年度 206,000人、R6年度 219,000人 ・観光消費額 R4年度 3,607百万、R5年度 3,987百万、R6年度 4,366百万
<p>本アイデアの特徴的な点やデジタルの活用において工夫した点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域DMO（株式会社 鹿角観光物産公社）の観光デジタルDXコーディネーターと連携し、デジタル・マーケティング手法のアドバイスを受け、進める。 ○ 地域DMO（株式会社 鹿角観光物産公社）による、観光デジタル・マーケティング事業（デジタル技術を活用した観光情報の提供（チャットボット）、ビッグデータ（観光予報プラットフォーム）を活用したマーケティング、デジタル技術の活用による観光関連事業者のサービス・事務改善の実証など）と並行した取り組みを進めることで、鹿角観光全体のデジタル化の仕組みづくりを行う。 ○ 大湯環状列石を主体としたアプリ開発のほか、最新の拡張現実（AR）や3DCG等の技術を用いた映像等の制作を同時に進めることとしており、世界遺産の魅力を視覚に訴えることで、遺跡の魅力をより深く、よりリアルに伝えられる環境が整うため、体験型観光のモデルとして市内観光関連事業者に共有できる。 ○ デジタル技術の活用により、歴史・文化遺産の保護・保全のため立ち入ることができなかった場所や、観覧することができなかった角度や上空からの景観などを体感できることで、観光客はもとより地域住民にも興味関心を持ってもらえるコンテンツとなる。
<p>今後の展望</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・R5.3 大湯環状列石 JOMON 体感促進事業暮らし（映像等）プログラムモニターツアー実施 ・R5.4 体験プログラム、ツアー企画造成・販売開始（地域DMO（株式会社 鹿角観光物産公社）） ・R4.3 「鹿角観光デジタル化に向けた基本方針」 →R5.3 「鹿角観光デジタル化実行計画」策定 ・R4.7 観光組織の一体化

「体験型観光コンテンツ作成による新たな価値の創出」概要図

鹿角市観光産業成長戦略

1. 本物の持つ価値や魅力あるコンテンツにより観光素材を高める
2. 世界水準の観光地を目指す受入態勢をつくる
3. 「世界遺産」と「国立公園」の観光資源化を進める
4. **観光デジタル化を推進する**
5. 観光客誘客を促す分析力を強化し正確な施策を立案する

【デジタルを用いた観光分野の動向】

デジタル技術を活用した観光誘客

持続可能な観光地経営

観光業の体質強化・経営改善

デジタル技術を用いた改革

- 新たな観光サービスの提供と観光客・来訪者の満足度向上を目指す
- 観光関連事業者の業務効率化と高度化を図り地域経済の活性化につなげる

【取り組みに向けた4つの基本方針】

基本理念「デジタル技術を活用し、効率化と高度化を図り、時代に合わせた新たなサービスの提供と地域経済の活性化を目指す」

(1) 観光情報発信の改善

(2) 観光関連事業者と連携したデータ収集と分析

(3) **体験型観光コンテンツ作成による新たな価値の創出**

(4) 観光関連事業者のサービス・事務改善

大湯環状列石 JOMON 体感促進事業 暮らしのプログラム (映像制作)

